小樽南ロータリークラブ会報

１９６０年創立
昭和３５年２月５日
２０２６年１０月３０日㊎発行
通巻第３１４５号
12

持続可能な
インパクトを
生み出そう

Rotary

２０２６-２０２７年度ＲＩ第２５１０地区目標
【クラブ基盤の強化】
【奉仕活動の推進と公共イメージの向上】
【会員研修の充実と若い世代とのつながり強化】

My Rotary
２５１０地区ホームページ
ＩＣＴ委員会Ｆａｃｅｂｏｏｋ
各委員会へのメール

２０２６−２０２７年度 地区活動方針
Discover your joy in Rotary

●例会場：オーセントホテル小樽　●例会日：毎週金曜日 12 時 30 分
●事務局：〒047-0032小樽市稲穂2-15-1(オーセントホテル内) TEL.0134-27-8123
●Club Homepage：URL https://rid2510.org/otarushouth/

今週　１０月３０日
●通常例会　地区大会の報告

来週　１１月６日
●夜間例会　小樽中国料理レストラン　好

再来週　１１月１３日
●通常例会

■卓話「米山記念奨学の歴史」　拝田国際奉仕委員長

■ロータリーソング【奉仕の理想】

■会長挨拶【井手信治会長】



当クラブが共催している小樽こどもの詩（ポエム）コンクールで、小学生・中学生の４部門の金賞を、私が代表して子どもたちと保護者の皆さんに授与してまいりました。

昨日は手稲山で初冠雪となり、すっかり寒くなりました。実は私も先週インフルエンザにかかってしまいました。皆さんも体調には十分お気をつけください。

本日は、午後から打ち合わせでお越しいただいたガバナー補佐の本田様、次期ガバナー補佐の斎藤様に、急遽例会にもご出席いただきました。

本日の卓話は、私が会長エレクト研修セミナー（ＰＥＴＳ）で聞いて感銘を受けた米山の歴史を、拝田国際奉仕委員長にご紹介いただきます。日本独自の米山の活動について、特に若い会員の皆さんにはぜひ聞いていただきたいと思います。

■幹事報告

①本日はガバナー補佐にお越しいただきました。ありがとうございます。
②１０月２４日（土）、ウイングベイ小樽ネイチャーチェンバーでポリオデーを開催します。１３時集合です。メークアップの対象となります。
③同日１８時から、第２５１０地区第２グループによる「札幌２大ランドマーク赤色特別ライトアップ」が行われ、さっぽろテレビ塔と時計台が赤一色に点灯されます。
④１０月２５日（日）、第３９回銭函文化祭が銭函市民センターで開催されます（１０時～１７時、セレモニーは１２時３０分から）。メークアップの対象となります。
⑤来週１０月３０日は通常例会です。例会後に理事役員会を開催します。
⑥１１月６日は夜間例会です。会場は小樽中国料理レストラン「好」です。欠席の方はご返信をお願いいたします。
⑦札幌で開催される留学生歓迎会の案内をメールしました。ご希望の方は直接お申し込みください。
⑧地区大会・ポリオコンサートに参加された方のメークアップは報告済みです。

■委員会報告【斎藤会員】

第３９回銭函文化祭では、今年から銭函ロータリークラブに代わり、小樽南ロータリークラブが展示部門を担当します。２４日１６時から銭函市民センターで、銭函小学校１年生の絵画４８点、星の子幼稚園の園児の絵画７８点など約１３０点の展示準備を行います。ポリオデーの後、お手伝いいただける方はぜひお越しください。

■出席報告

２０２６年１０月２３日

総会員数５１名　欠席者数１６名
荒田、伊早坂、石上、工藤、斎藤（英）、佐藤（公）、佐藤（友）、鈴木、林、馬場、吹田、前川、宮川、湊、水谷、三輪

例会プログラム

■卓話「米山記念奨学の歴史」【拝田国際奉仕委員長】



１０月の米山月間にちなみ、井手会長がＰＥＴＳで聞いた嵯峨パストガバナーの講演動画を視聴し、後半は米山奨学生をめぐる危機管理の事例を紹介しました。

【焼け野原から生まれた奨学会】

戦時中の１９４０年、日満ロータリー会長の米山梅吉が陸軍省に呼び出され、「アメリカ発祥のロータリーは反逆行為だ」と宣告されて、日本のロータリーは国際ロータリーを脱退しました。戦後の１９４９年、東京ロータリークラブが復帰し、そのチャーターナイトには吉田茂首相も出席しています。同年には札幌を含む７クラブが復帰しました。

そのわずか３年後に米山奨学会が設立されます。日本中が焼け野原で、着物を売って闇米を買わなければ食べられないほど、日本人自身が食べるものにも困っていた時代です。当時はアジア各国に反日感情が強く、後年インドネシアを訪れた田中角栄首相が反日暴動に遭い、迎賓館から一歩も出られずに帰国したほどでした。

そんな中で先輩ロータリアンは「これからの日本の生きる道は、アジアの国々と仲良くしていくこと。日本に来てもらい、今の日本は決して軍国主義ではないことを見てもらおう」と、外国人留学生への奨学金を始めました。

【全員寄付の約束】

財団法人の設立を文部省に申請しましたが、基金がないことを理由に何度も門前払いされました。タバコの「ピース」１箱分を毎月我慢して積み立てても基金は足りず、最後は「全ロータリアンが毎年米山に寄付する」と誓約して認可を受けました。普通寄付は、この約束を守るために全員で行うものなのです。

現在は、日本人学生にも奨学金を広げる提言もまとめられています。反日から親日へと各国が変わっていく中で、米山奨学金も大きな役割を果たしてきました。

【奨学生をめぐる危機管理】

米山奨学生は毎年約９００人。これまでに起きた事例を紹介します。

①ホームページへの写真や資料の無断掲載。掲載時は必ず本人の承諾を得ます。承諾書の様式は地区米山委員会にあります。ＳＮＳへの投稿も同様です。

②仕送りが途絶え、学費滞納で卒業目前に除籍。日本での就職も失いました。早く相談があれば防げたかもしれません。

③頭痛の予兆があったものの「遠慮」から相談できず、くも膜下出血で亡くなった事例。カウンセラーは普段の生活を見守る親代わりです。

④３年前、他地区で女性ロータリアンから奨学生への重大なハラスメントが発生。奨学生は内定を辞退し、帰国してしまいました。

小樽には小樽商科大学もあり、いずれ当クラブも奨学生を受け入れる日が来ると思います。これらの事例を心に留めていただければ幸いです。

■ゴルフ同好会　第５回例会・納会



１０月３日（土）、小樽カントリー倶楽部旧コースで第５回例会を開催し、今年最多の１１名が参加しました。朝方の雨もスタート後には上がり、和やかに親睦を深めました。

夜は庄坊番屋で納会を開催。当日の優勝は準会員の平田さん、年間表彰と取りきり戦は米山会員が二冠に輝きました。今年度何度もエージシュートを達成されている米山会員のお話も印象的でした。

来年度もゴルフ同好会で楽しい思い出を作りましょう。

■第１２回小樽こどもの詩（ポエム）コンクール表彰式





当クラブが共催する第１２回小樽こどもの詩（ポエム）コンクールの表彰式が、１０月１７日（土）に経済センターで開かれました。

市内の小中学生から寄せられた４，６１８点の中から計３５名が表彰され、当クラブは金賞のプレゼンターとして、小学生３部門と中学生の４名に賞を授与しました。

会場には１００名近くが参加。審査委員長アーサー・ビナード氏の総評「本音はつづくよ、どこまでも？」のとおり、子どもたちの素直な言葉が新鮮でした。

■ポリオデー【１０月２４日（土）ウイングベイ小樽】





■第３９回銭函文化祭【１０月２５日（日）】





まごころ箱・・・・・いつも有難うございます！

米　山　会員…今年度のゴルフ同好会、すべての行事終了。今年度も沢山の賞を戴きまして、来期もよろしくお願い致します。山村会長、荒田キャプテン、メンバーの皆さん、有難うございました。

見　延　会員…我が人生の farewell Golf になりました。４０年間米山さん始め、同好会の皆さんに大変お世話になりました。楽しかった。感謝です。

見　延　会員…妻８９才、可愛い花を頂きました。

山　村　会員…１０／３ゴルフ同好会最終コンペ・納会無事終了。長老の見延さん、おつかれ様でした。新入会員の岡崎さん、堀内さん、来年もよろしくお願いします。米山さん、年間･取り切り優勝おめでとうございます。荒田キャプテン、ありがとうございました。

井　手　会員…久しぶり例会の出席ありがとうございます。明日、ポリオの募金出席・参加宜しくお願いします。

松　尾　会員…お誕生日お祝いありがとうございます。欠席が多く申し訳ありませんが、今後ともよろしくお願い申し上げます。

田　中　会員…結婚祝、主人誕生祝頂戴いたしました。ありがとうございました。とても素敵なお花でした。

伊　藤　会員…７４才になりました。誕生祝ありがとうございます。

中　鉢　会員…打ち合わせがある為欠席させていただきますが、明日のポリオ参加させていただきます。私事ですが、人生３度目の帯状疱疹になって大変でした。皆様、季節の変わり目ご自愛ください。

大　渕　会員…３５年皆出席バッヂを頂いて。

堀　内　会員…お先に失礼致します。

斎　田　会員…お先に失礼。

入金集計額 令和 8.7.1 ～令和 8.10.23（62,000 円）　**合計 315,000 円**